

第5期麻生区区民会議 第2回企画部会 議事要旨

- 1 開催日時：平成27年1月19日（金）午後3時～午後5時
- 2 開催場所：麻生区役所第4会議室
- 3 出席者：[委員]
上野委員、岡倉委員、金光委員、白井委員、菅野委員、高倉委員、
高橋(慶)委員、林委員
[事務局]
鈴木課長、白石担当係長
- 4 傍聴者 1名
- 5 配布資料
資料 1 第5期区民会議委員名簿
2 広報広聴活動について
3 区民会議ニュース（案）
4 各専門部会資料
5 第5期区民会議のスケジュールについて
6 全体会議及び企画部会の日程について
7 3回全体会議の次第
参考資料 新たな総合計画の策定について
- 6 議 事
(1) 正副部会長の選出について
【決定事項】
・部会長は高倉委員、菅野委員に決定

(2) 広報・広聴活動について
【説明事項】
・事務局が、第5期区民会議の広報・広聴（案）と区民会議ニュース第1号について説明。
【決定事項】
・資料5の案のとおり、広報・広聴を実施する。
・区民会議ニュース第1号は、2月に発行する。
・広報担当は、岡倉委員とする。
・広報担当が第1号（案）を作成し、第3回企画部会（2月6日）に提出する。

(主な意見)

[区民会議ニュース第1号について]

- ・案のレベルなら、3月ではなく、2月に発行したほうが良い。
- ・審議テーマだけではなく、麻生区に関連する情報を発信したほうが良い。データだけではなく、注目されるような問題点も示す。
→書く方が大変ではないか（反対意見あり）。
- ・意見欄はここまで大きくなくて良い。それよりも、子育てフェスタや家具転倒防止対策など、第4期提言に対する取組状況を入れると、区民会議の取組が区民に伝わる。
- ・意見欄は的外れな意見も多いが、テーマについての意見（1、2）は入れた方が良い。
- ・3（区民会議の運営について）、4（その他）はカットしてもよい。

(3) 専門部会の検討経過報告

ア（仮称）若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会

【説明事項】

白井部会長が、資料4-1により、第1回部会の内容が報告した。

なお、部会名は「若い世代が住みやすいまちづくり部会」に決定した旨も報告。

(主な意見)

- ・子育て世代からいったん離れて、多世代を扱うのか。
→結論は出ていない。
→麻生区の生産年齢の女性は平成45年までに4割減少する。女性が男性より少なくなり、更に少子化が進む。若い世代が住んで子どもを産み、その子どもが麻生区に住むという循環の仕組が必要。それをハード、ソフトの両面で検討していければ。
- ・電車の広告で、小田急線沿線には38大学あり、学生が多い。
→若い世代に住み続けてもらうという視点で検討してほしい。
- ・流山市で30代～40代が急増している。市を挙げてPRしている。流山市は、緑が豊かで交通アクセスが良いのが特徴で、麻生区との共通点は多い。調査すれば、得られることが多いのでは。
- ・シェアハウスの情報ネットワークと支援の仕組が必要。
- ・シェアハウスは、学生にとっても社会勉強になり、就職にもプラスになる。まちにとってのメリットも多い。
- ・明治大学の園田先生が、空き家を流通させるシステムを考えたが、うまく行かなかったようだ。麻生区は金持ちが多く、貸し手が少ない。
- ・町内会館で井戸端会議は難しい。区内に地域カフェが少ない。
- ・町会で音頭を取る人がいれば、共助が進む。
- ・公共の場になら行くが、個人宅など、あまり近過ぎると避ける傾向もある。
- ・西三田団地のまちもりカフェに行ったことがあるが、多くの人に来ていた。

イ (仮称) 市民活動・地域活動の活性化部会

【説明事項】

岡倉部会長が、資料4-2により、第1回部会の内容を報告した。

(主な意見)

- ・情報発信をどうするか。イベントカレンダーに興味を持った。市、社協など色々な所に情報があるがわかりづらい。麻生区で今、何が行われているかを探すのに苦労した。
- ・個別の市民活動へのわかりやすいリンク集が必要。
- ・ボランティアの登録制度はあるか。
→やまゆりには、区民講師や登録団体のデータベースがある。社協も持っているのではないか。

(4) 第5期区民会議のスケジュールについて

【決定事項】

- ・全体会議は原則として第2金曜に開催(27年8月はお盆と重なるため、第3金曜)とし、時間は午後3時から5時とする。第3回区民会議で承認を得る。
 - 第4回全体会議 6月12日(金)
 - 第5回全体会議 8月21日(金)
 - 第6回全体会議 11月13日(金)
 - 第7回全体会議 2月12日(金)
 - 第8回全体会議 5月13日(金)
- ・企画部会は原則として、毎月第1金曜に開催(27年5月は休み。28年度は、今後の会議の進捗状況等を踏まえて決定)し、時間は午後3時から5時とする。

(主な意見)

- ・部会間の情報共有のためには、企画部会は月1回が良い。
- ・互いに意見交換し、違った視点での意見を反映できる。

(5) 第3回全体会議について

事務局が、第3回全体会議の次第案を説明。詳細は、2月6日の企画部会で詰める。

3 その他

事務局が、新たな総合計画の策定についての市民意見募集について、9月の第1回企画部会に引き続き、再度の案内をした。

以上